

# 市川市立第二中学校同窓会

# 会報第十八号



第18号 2015年3月31日発行  
編集  
市川市立第二中学校同窓会  
会報委員会  
http://www.2chudousokai.jp

2015年度・二中同窓会総会のご案内  
※会費 1,000円(学生 500円)  
ホームカミングデー(会費無料)  
該当期 26・36・46・56期(卒業後40・30・20・10年の期の方々)

同窓会の皆さんにおかれましては、日ごろから学校行事等において支援いただき、感謝しております。早いもので、第二中学校に就任して2年目が終わりました。二中は、生徒の笑顔、生徒と向き合う先生たちの姿、保護者の皆さんのご理解と支援、同窓会の運営、緑豊かな環境など素晴らしいところがたくさんある学校です。さて、二中は学校教育目標を「夢・命・絆」にして5年目を迎えました。今年度は、「夢に向かっていく生徒」を実現するために、今まで以上に進路指導やキャリア教育に力を入れてきました。



市川市立第二中学校 校長 大嶋 章

## 夢の実現に向けて

一定を大きく上回り、約40の講座を開設することができました。職業の概要、仕事の魅力、中学生へのアドバイスなどをお話していたいただきました。ニートやフリーターなどが社会問題になっている現代において、職業意識を醸成することはとても大切なことだと思います。二中生には、社会の中で活躍する人に育ってほしいと願っています。キャリア教育の取り組みは、将来のことを考えるきっかけになることと思います。二中生の未来への可能性は無尽大です。努力を積み重ね、充実した人生を歩んでほしいと願っています。

市川二中同窓会は平成9年11月に再発足し、あと2年程で満20年を迎えます。この間、理事や評議員を始め、会員の皆さまよりご支援と協力のお蔭をもち、成長・発展して参りました。また、年1回発行の「会報」は、内容も充実して皆さまから好評も頂いており、更に「ホームページ」も更新を続けています。母校との繋がりがも深くなって、須和田祭で同窓会のブースは、展示やゲームで存在感を発揮しています。12月は「お年寄りを喜ばせる会」へも参加し、在校生と交流しています。健全な小学生育成が目的の「二中ブロッココミュニティクラブ」にも積極的に参加しています。過去には「卒業証書ホルダー」や、卒業証書授与式、入学式の横断幕などさまざまなですが、母校へ寄贈も致しました。名簿の充実・管理についても努力しております、住所判明率は大幅に上がり、会報発行部数は5,300部から9,500部へと増えました。名簿が大層役立っている例として、この間に同期会開催の期も増えたことが挙げられます。



## 同窓会再発足後20周年に向けて

同窓会会長 三村 武教 (5期)

昨年、「再発足20周年記念プロジェクト」を設け、有意義な20周年を迎えられるように活動も始めました。こうした活動をしている会ですが課題もあり、一つ目は将来の同窓会を担ってくださる人材不足です。役員一同、活動の理解者を発掘する努力をして参りますが、どうか皆さま、同窓会活動へ積極的に参加くださるようお願い致します。二つ目は財政です。会報発行部数の増加に伴い、発送費が年々膨らんでいます。寄せられるご意見や同期会の開催数が増える現在、「会報」の「会費」より「同期会」より「会費」を占めてきた10期あたりから、賛助減少傾向が寄る年波のゆえんか、とも思われます。会員の皆さま、賛助金への更なるご協力を、切にお願い申し上げます。

日時:2015年6月28日(日)開場13:00 開会13:30 於:市川二中体育館

- 出欠を5月30日(土)までに同封葉書にて以下を確認の上ご連絡ください
- ①欠席の場合も必ず返信してください
  - ②会報を送付した封筒に記載されている会員番号を返信葉書に転記してください
  - ③返信葉書に52円切手を貼って投函してください

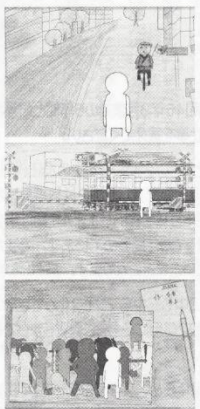
### 2013年度・活動報告

- 2013・4月1日 64期生新会員入会(229名)
- 4月10日 二中入学式出席(三村会長)
- 6月2日 2013年度定期総会開催
- 6月18日 二中体育祭出席(三村会長)
- 10月5日 須和田祭・ふれあい広場参加
- 2014・3月4日 65期生代表者への説明会(副会長)
- 3月13日 二中卒業証書授与式出席(三村会長)  
(記念品贈呈＝証書ホルダー)
- 3月31日 会報第17号発行
- ・理事会(拡大/臨時理事会を含む)5回
- ・評議委員会2回
- ・総会案内及び会報第16号発送作業(2013年4月21日)
- ・各種委員会(総務企画/広報/会報/ホームページ/情報管理/会計/役員選出)適時
- ・賛助金募金(2013年4月下旬～)
- ・会員名簿の充実(宛先不明で返還された会員住所の再調査)適時
- ・オープンスクール/二中ブロックコミュニティ委員会等行事への積極参加
- ・同期会/クラス会開催への援助活動を強化し同窓会との結束を強める活動
- ・同窓会会則の一部改訂(名誉会長及び会計理事の削除)

※2014年度・活動予定は、上記「活動報告」に準ずる。

**井上 彩楓** (いのね あやか)

2人とも以前から、アニメーションを「から作る」ことに大変興味がありました。今回、相談して作製しようということになり、いろいろ工夫をしました。特に背景や人物はすべて手書きにして、夏休みは毎日制作に取り組みました。熱が入り過ぎ、お互いの意見がぶつかったケンカになることも度々ありました。完成できるのかな、と心配になったこともありましたが、最後は2人で協力して、この作品に仕上げることができました。



### 「総会」もアニメーションにしました

井上 彩楓 (いのね あやか)

味香 優希 (あじか ゆき)

私も前からアニメーションに興味をもっていました。二中タイムという総合的な学習の時間で、2人で制作しようということになりました。手書きだったので、時間がかかり、慌てたし、とても大変でしたが、最後まであきらめず、ねばりねばって作品を仕上げました。

## 2014年度 定期総会報告

千歳市川市・二中 総会を29日午後1時、母校。1000円、高校生と学生500円。 047-378-3110 (勤務先)

2014年度・定期総会は、6月29日(日)13時30分より二中体育館にて開催されました。例年より1、2週間遅れた開催となり、開会中は雷雨でしたが、閉会時には青空が見える奇跡的な空模様でした。

嶋田光雄理事(19期)の総合同会にて開会。参加者は1000名を超え、盛会となりました。

始めに三村武教会長(5期)が挨拶。「同窓会が再発足してから17年。会報の充実、ホームページ開設など、会員各位のご協力に感謝」の辞を述べ、「2017年に同窓会再発足20周年を迎えるにあたり、記念行事検討のプロジェクトチームを立ち上げた」旨の報告がありました。

続いて5名のご来賓を代表して、大嶋章一校長よりご挨拶がありました。市川二中に赴任して2年目を迎えたこと、二中では生徒が、生徒主体、を目標に

- ・第1号議案 2013年度活動報告、及び2014年度活動計画。提案者・鈴木尚賢総務企画委員長(14期)。
- ・第2号議案 2013年度会計報告、並びに2014年度予算案。提案者・松田恵子会計委員長(5期)。
- ・第3号議案 新評議員承認の件。提案者・三村武教役員選出委員長。審議の結果、3議案は賛成多数にて承認されました。(次頁参照)

次は講演です。「おもてなし社会を目指して」と題して、岸田弘氏(1期)が講演しました。(要旨は下記)

今年は大嶋校長がご提案された、在校生制作のアニメーション鑑賞の時間を設けました。味香優希さん、井上彩楓さんお二人の制作によるもので、今の中学生のアニメーション制作技量と、感性の豊かさを知ることができたのではないのでしょうか。(次頁参照)



休憩懇談の次は、恒例の福引を楽しみました。当たった方はおめでとう！ 残念だった方はまた来年！ 特別賞の「デイズニールランドペアチケット」は、吹奏楽部の女生徒さんが引き当



武藤修次氏、坂本富美子氏(共に7期)の「紙工芸」が展示され、いずれも精巧な手作業による力作が多数並び、参加者の注目を集めました。

△講演要旨△  
「おもてなし」の起源はお遍路の接待であり、それが小笠原流礼法、茶道、華道へと変遷した「一期一会」の関係を表す言葉である。茶道においては亭主と客がお互いに相手の気持ちを考えて対応することを「利休七則」「和敬清寂」という言葉で表している。

2020年「オリンピック・パラリンピック」招致運動で東京がアピールした「おもてなし」は世界から注目され、「相手思いやる心優先の対応である」と称賛された。



「おもてなし社会を目指して」 岸田 弘氏

吹奏楽部による演奏は、デイズニールランド・ジャズと「少年探偵団」主題歌など、参加者もリズムに合わせ、手拍子で盛り上がり、クライマックスは校歌斉唱。来年の再会を約束して閉会となりました。

今回の会場展示は、木賀輝子氏(1期)の「芸芸ぼんさい」と、

### 同窓会役員 (2014年度)

- 会長(理事) 5期 三村 武教 (役員選出委員長)(ホームページ委員長)
  - 副会長(理事) 5期 松田 恵子(小倉) (会計委員長) 8期 柿本 正子(平林) 14期 鈴木 尚賢 (総務企画委員長)
  - 16期 安藤 達夫(情報管理委員長) 16期 齋藤 康 (広報委員長)(会報委員長)
  - 会計委員(理事) 16期 伊藤 あい子 17期 武井 喜美子
  - 理事 1期 桑村 益夫 5期 山田 尚美 5期 市川 澄子 6期 井上 富美子(田村) 8期 宮崎 久子 13期 原田 健雄 14期 印出 博昌(綱取) 14期 高柳 昌弘 15期 高石 川 育一 18期 田中 新一 19期 嶋田 光雄 25期 栗本 拓彦 26期 齋藤 智彦
  - 会計監査委員 2期 吉田 和雄 10期 加藤 重夫
  - 評議員...新任 65期 竹下 雄登 65期 打越 菜央 65期 諏訪 健太 65期 萩原 南実
- ※評議委員総数88名

### 2013年度 決算書 (2013年4月1日～2014年3月31日)

収入の部		支出の部	
項目	金額(円)	項目	金額(円)
(1) 前期繰越金	1,076,026	(1) 「総会」関係費	118,079
(2) 新会員入会金/65期(216名)	108,000	(2) 「会報」関係費	869,149
(3) 賛助金及び寄付金	1,078,500	① 会報作成費用	(284,418)
① 会員賛助金	(1,046,500)	② 会報発送費	(563,006)
② 同期会等賛助金	(27,000)	③ 宛名印刷代(ラベル・インク等)	(21,725)
③ その他	(5,000)	(3) 「名簿」関係費	735
(4) 総会出席者会費等	117,000	① 展示用名簿印刷費	(735)
(5) その他	26,520	(4) 会議及び行事費	306,301
① CD作製協力金	(7,000)	① 資料代・通信費等	(165,001)
② その他	(19,520)	② 交通費	(141,300)
(6) 受取利息	275	(5) その他	106,280
		① 卒業証書ホルダー代	(82,080)
		② その他	(24,200)
		(6) 次期繰越金	1,005,777
合計	2,406,321	合計	2,406,321

### 2014年度 予算書 (2014年4月1日～2015年3月31日)

収入の部		支出の部	
項目	金額(円)	項目	金額(円)
(1) 前期繰越金	1,005,777	(1) 「総会」関係費	110,000
(2) 新会員入会金/66期(220名)	110,000	(2) 「会報」関係費	985,000
(3) 賛助金及び寄付金	1,160,000	① 会報作成費用	(350,000)
① 会員賛助金	(1,100,000)	② 会報発送費	(600,000)
② 同期会等賛助金	(60,000)	③ 宛名印刷代(ラベル・インク等)	(35,000)
(4) 総会出席者会費等	120,000	(3) 「名簿」関係費	10,000
(5) その他	20,000	① 展示用名簿印刷費	(8,000)
① CD作製協力金	(20,000)	② 名簿調査費	(2,000)
(6) 受取利息	300	(4) 会議及び行事費	300,000
		① 資料代・通信費等	(150,000)
		② 交通費	(150,000)
		(5) その他	120,000
		① 卒業証書ホルダー代	(85,000)
		② 什器・備品等	(15,000)
		③ その他	(20,000)
		(6) 次期繰越金	891,077
合計	2,416,077	合計	2,416,077

当会初代会長 桑村益夫理事(1期)が、『日本とオーストリア』(オーストリア大使館刊)の中に明治時代の外国人教師、ルドルフ・デイトリッヒが帰国後『手児奈マーチ』を作曲し、日本の音楽を西欧に初めて紹介した」と記載されているのを偶然発見しました。桑村氏は、その楽譜を是非とも手にしたいと願った結果、築地徹氏(桑村氏のトランペットの先生)が、ウイン国立図書館で大切に保管されていた、ピアノ用楽譜を探し出していただきました。



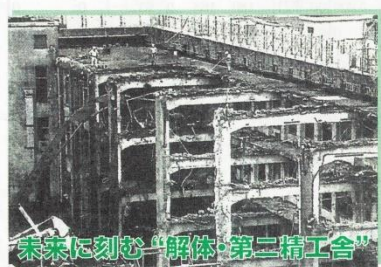
(ルドルフ・デイトリッヒ作曲)

## 『手児奈マーチ』演奏会

その『手児奈マーチ』が来る6月6日(土)に、行徳文化ホールE&Iでの第18回ふれあいコンサートで再現され、市川市への楽譜寄贈セレモニーも開かれる予定です。

同窓生の皆様、母校のすぐ近くにある『真間の手児奈』伝説ゆかりの『手児奈マーチ』を、演奏会で一度鑑賞してみませんか。

※ルドルフ・デイトリッヒ 明治政府がオーストリアから東京音楽学校の教授として初めて招聘した音楽家。1890年頃から6年間日本に滞在した。帰国後、日本の音楽を題材とした数多くの曲を西欧へ紹介し、その一部はブッチーニのオペラ『蝶々夫人』等にも引用された。パイプオルガンとパイオリンの演奏に優れた。



素菜に刻む“解体・第二精工舎”



つぎほし



老夫婦

市川市真間で生まれ育ち、市川大好きな会 会員であり、永年地域の福祉活動もされている街の写真家、秋谷征子さんに「登場頂き、趣味の域を超えた記録写真について寄稿頂きました。」

## 先輩後輩



## カメラを構えて街の記録を

市川市真間で生まれ育ち、市川大好きな会 会員であり、永年地域の福祉活動もされている街の写真家、秋谷征子さんに「登場頂き、趣味の域を超えた記録写真について寄稿頂きました。」

尚、6月28日の総会で作品が展示されます。(5期 市川 澄子)

平成3年、市川公民館で写真講座を受講し、カメラを始めました。受講当初は(株)第二精工舎に在職中で、又、親の介護の最中でもあり、近所の真間山や里見公園、介

護記録、風景やスナップなどをオートフォーカスで撮影してしまし

た。勤務先が平成5年に亀戸から幕張副都心に移転し、平成6年に解体の運びとなり、記録写真の大きな第一歩として、「セイコー腕時計製造の亀戸工場の解体から、商業施設「サンストリート」オープンまでの5年間、亀戸の日常生活・建物・風景を撮影しました。

その時の写真を平成22年「市川市ゆかりの作家展」の一員として、本八幡市民会館談話室にて「未来に刻む「解体・第二精工舎」」を發表させて頂きました。

ごく最近も真間山弘法寺への参道、大門通りに面した築100年の歌舞伎門と母屋、立派な黒松の由緒豊かなお屋敷が庭諸共解体され、



市川二中の在任期間は昭和40年4月から昭和46年3月までの6年間と記録されていますが、二中を離任されて以降のお仕事を教えてください。

市川二中に赴任して18期の2年生の担任となり、2年生・3年生の担任、そして19期の3年生の担任を務めたのを含めて6年間です。その後は教職員組合の役員になったので、給料はもらずに、二中に籍を置いたまま4年間は組合の仕事をしていました。そしてまた二中に戻って5年間勤めています。ですから、同窓会の記録よりもずっと長らく二中にいたこととなります。

市川市の北部の宅地開発が進むにつれ、二中も三中もマンモス化してきたので東国分中学校が新設されたのですが、開校2年目にそちらに異動しまして8年間勤めました。

その後、二つの公民館の館長をそれぞれ2年務め、少年センターで1年務めましたから、5年間社会教育に携わり、再び学校教育に戻りました。南新浜小、そして市川小の校長をそれぞれ3年間務め、教育現場から卒業しました。

その後は市川市の教育センターに1年いたのですが、四街道市からお呼びがかりました。市長が変わって、教育改革のため外部から人を入れる方針となり、四街道市の教育長に任じられたのです。ここで8年間務めあげました。これが私の職歴です。

「市川民話の会」は先生が立ち上げられたのですか。

そうです。二度目に二中に戻った頃です。最初の在職中も真間の手児奈などの民話には関心があったのですが、小学校の国語の先生で和爾貴美子(わにきみこ)さんという方と知り合ったのがきっかけです。この先生が民話に興味があって集めておられた。他にも民話に興味を持っている国語の先生がいると聞いて、それならば皆で集まって民話の会を作ろうと、私が呼びかけて発足しました。

「市川民話の会」は設立時に本を刊行することを考えていたのですか。

その通りです。設立したのは40年ぐらい前のことですが、真間の手児奈の話を市川に住んでいても知らない人が多いことが分かりました。市川の民話を残して、後世に伝えていこうという目的で、文字として記録し本を刊行することを考えていました。

ですから土・日曜日になると、二中や東国分中の学区に住むおしいちゃんや魚はあちゃんを訪ね歩きしました。テープレコーダーを回し始めると、中には警戒して黙ってしまう人もいましたね。録音する理由を説明すると分かってもらえて、こちらが30分ぐらいのつもりで聞いていても、1時間から2時間くらいしゃべり続ける人もいました。どこそこの誰さんなら知っているかもしれない、と紹介してくれる人もいました。

真間山の弘法寺(くぼうじ)の下に住んでいたおしいちゃんは、市川のあちこちのことを話してくれました。自分の父親は手児奈さんの改築を手伝ったとか、友人の祖父は江戸時代末に敗走してきた幕府軍の武士が追ってきた官軍の武士と闘って捉えられるのを見たとか。

民話に限らずに方言や生活譚(せいかつたん)についても収集しました。方言は単語で覚えている方が何人かいました。例えば、むぐつちよと呼ばれていた魚が真間川に沢山いたそうです。むぐつちよがなんという魚かは知らないのですが、とにかくそれで通じたそうです。

高田和正先生は、毎年同窓会総会の出欠ハガキを返信して下さっています。そこに『市川のむかし話』を刊行したことが書かれていましたので、そのお話しを伺ってまいりました。

—聞き手 嶋田 光雄(19期)—



高田和正先生

1冊目の刊行までには何年かかったのでしょうか。

『市川のむかし話』の刊行まで2年くらいでした。話しをしてくれる方々は皆さん高齢なので急ぎました。自宅を訪問してテープレコーダーで収録した話を、家に持ち帰ってテープおこしをして原稿を書く。そして編集会議を開いて本としての体裁を整える、という活動でした。

続いて数年後に『霧・市川のむかし話』、『市川の伝承民話』は8冊と合計10冊刊行をしました。『市川の伝承民話』では市川の地域ごとの、いわゆる昔話に限らず、生活様式や食べ物、方言、伝説、俗信、数え歌なども併せて掲載しています。

『市川のむかし話』の発行から30数年が過ぎました。再販を望む声をいただいたのですが、不可能なので2012年11月に『改訂新版・市川のむかし話』を刊行しました。

『市川のむかし話』改訂新版はどこに行けば買えますか。

JR市川駅近くの大杉書店、真間の八木書店、立正堂書店、八幡のとぎわ書房、大野のサンショップ、原木の図書館流通センター、そして市川役所の売店でも購入できます。興味を持たれた方は是非読んでみてください。そして、お子さんあるいはお孫さんに読みかかせてください。

最後に、二中在任期間の同窓会会員は17期から30期あたりが相当しますが、二中での思い出をお話してください。

縁あって最初の赴任地が二中となったのですが、最初の5年間をとて印象深く覚えています。大学を卒業したばかりで新鮮な気持ちで二中に通いました。

二中の皆さんとの学校生活の中の鮮やかな思い出が残っています。また、貴重な経験もしました。うまくいっていたのでしょう。楽しい日々でした。それが教員を続けていく自信と原動力になったのだと思っています。ですから、クラス会が開かれるなど、いまだに交流が続いています。また、再び二中に戻ってからの数年間係わった生徒の皆さんとの交流も多くの思い出があります。

私にとって市川は、第二の故郷と言えます。なにしろ昼間は市川ですつと仕事をしていたので、両国の生まれ育ったわが家には戻るために帰るような生活でしたから、市川で育った同窓会の会員の皆さんには、二中で育んだ仲間たちとの連帯感と市川への愛着を結びつけてもらえたいなと思っています。

本日はお忙しい中、このインタビューのために時間を割いていただきましてありがとうございます。今度は同窓会総会へも是非ご出席ください。お待ちしております。

会員の皆さんへ  
《この記事をお読みになってのご感想を是非、同窓会にお寄せ下さい。》





# 2014年度・名簿判明率と賛助金一覧

ご協力ありがとうございました。尚、振込用紙控を以って受領書に代えさせていただきます。

(2015年1月現在)

卒業年	2014年末現在					2014年度賛助金	卒業年	2014年末現在					2014年度賛助金			
	総数	住所判明率	住所不明率	物故率	不明率			総数	住所判明率	住所不明率	物故率	不明率				
1 昭25	301	145	55	67	67	33	106,000	23 昭47	258	61	5	26	13	1	1,000	
2 昭26	284	112	46	56	60	13	35,000	24 昭48	248	102	2	42	20	0	0	
3 昭27	233	116	31	63	67	19	53,000	25 昭49	230	115	3	51	12	7	19,000	
4 昭28	265	95	24	45	48	13	35,000	26 昭50	292	109	2	38	29	3	4,000	
5 昭29	277	155	39	70	72	29	158,000	27 昭51	296	114	3	40	12	1	3,000	
6 昭30	292	137	20	54	57	18	42,000	28 昭52	263	137	4	54	24	2	4,000	
7 昭31	319	145	42	59	56	15	66,000	29 昭53	301	142	5	49	21	1	1,000	
8 昭32	429	222	29	59	58	31	71,000	30 昭54	306	136	2	45	23	1	2,000	
9 昭33	361	82	15	27	23	10	22,000	31 昭55	450	208	7	48	31	2	7,000	
10 昭34	404	136	19	38	36	11	41,000	32 昭56	399	170	2	43	14	1	5,000	
11 昭35	354	153	23	50	3	18	46,000	33 昭57	281	128	1	46	16	4	7,000	
12 昭36	277	155	14	59	64	15	35,000	34 昭58	316	147	1	47	9	1	1,000	
13 昭37	392	198	21	56	55	15	31,000	35 昭59	358	148	1	42	13	0	0	
14 昭38	469	212	21	50	28	15	33,000	36 昭60	375	157	5	43	8	2	4,000	
15 昭39	389	127	7	34	12	9	20,000	37 昭61	401	158	0	39	8	3	3,000	
16 昭40	457	205	15	48	15	24	64,000	38 昭62	437	178	1	41	8	3	5,000	
17 昭41	391	137	11	38	26	5	25,000	39 昭63	420	185	2	45	6	0	0	
18 昭42	305	112	4	38	12	6	14,000	40 元	386	168	0	44	6	0	0	
19 昭43	304	104	6	36	9	7	15,000	41 平2	343	167	0	49	6	1	1,000	
20 昭44	287	65	2	23	13	3	6,000	42 平3	293	129	2	45	9	0	0	
21 昭45	279	71	3	27	14	2	3,000	43 平4	282	121	0	43	7	1	1,000	
22 昭46	269	107	5	42	28	0	0	44 平5	266	109	0	41	8	0	0	
								教職員	589	334	60	67	74	19	42,000	
								不明							3	8,000
								合計	19,414	9,547	563	52	31	379	1,056,000	

※5期同期会/34,000円、7期同期会/24,000円を含む。

## 恩師からのお便り

14年度総会案内返信「ガキ」  
私込用紙の返状報告あり  
(御挨拶は省略 順不同 敬称略)

今年の須和田公園の桜はかが  
だつたでしょう!? 富士山の遠望  
はまだ眺められますか。80歳なか  
ばになりました。須和田が丘が遠  
くなりました。気張らず肩を組ん  
でね...

幹事様 ご苦勞様です。都合の  
つかないことがおきまして、欠席  
させて頂きます。元氣です。いつも  
「会報」をありがとうございます。

小生 元体協名譽顧問 パレー  
ボール協会会長、幼稚園の名譽園  
長等として活動しています(82歳)。  
事務局、ご苦勞様です。

「会報」をありがとうございます。1期から  
ずーっと載っていて楽しい。楽

深山 春雄

所用のため欠席させていただきます。  
会の益々の発展と皆様の健  
勝を祈念いたします。

「会報」を有難うございました。  
高山さんと同じく米寿を迎えま  
した。まわりの方々からは「まだ70  
代だ」とおだてられておりますが、  
膝が悪く、のろのろしております。  
役員さんにはご苦勞をおかけして  
います。

何時もお忘れなく「会報」をお  
送りたい、有り難うございます。  
病を得て22年、今年(14年)91  
歳となります。主人は、四季の移ろ  
いの中で心おだやかに過してお  
ります。皆様のご健康と二中同窓  
会の益々のご発展を祈念いたして  
おります。

「同窓会報」をお送りいただき、  
同窓会や二中充実の現状、更には  
市川の風雅な香りまで遙か伊豆の  
地を感じられ、感謝の他なし。益  
々の発展を祈る。

「会報」に接するたび、須和田が  
丘の校庭や空を流れる雲が蘇りま  
す。皆さんの人生に幸あれ! い  
つもながらご連絡をありがとうございます。

御盛會を祈ります。

ご盛會を祈念しています。市川  
二中は、初めて教員になって勤務  
した学校で、想い出が多いです。  
退任してからは「市川民話の会」な  
どの団体で、ボランティア活動を  
続けています。

「会報」を有難うございました。  
総会の便り、ありがとうございます。  
毎年新しい企画で、市内の  
どの中学校にも負けない会が開か  
れることをうれしく思います。3  
月(14年)下旬に胃の手術をし、体  
力向上に励んでいるところです。  
来年こそ体力をつけて皆様にお会  
いしたい。総会の盛會をお祈りし  
ます。

「会報」に接するたび、須和田が  
丘の校庭や空を流れる雲が蘇りま  
す。皆さんの人生に幸あれ! い  
つもながらご連絡をありがとうございます。

「同窓会報」を有難うございま  
す。毎年のしみにしています。  
五中で楽しく勤務しています。20  
年程前に二中で二緒だった先生3  
人と計4人で、一泊二日旅行を楽  
しんでいます。健康に気をつけて  
充実した毎日を過ごしたいです。

「同窓会報」を拝読すると、いつ  
も二中に着任し、ラッキーなスタ  
ートを実感。この「会報」を立ち上  
げて下さった1期生、傘寿おめで  
どうございます。理事のメンバー  
に教えるも加わり、うれいんです。  
村上先生と出合ってギターを習い  
に、今も感謝。

「会報」は、10頁からです。



## 66期生への説明会

15年3月3日  
(火)予餞会終了  
後、13時から新  
入会員へ同窓会  
説明会を行いました。3年1  
組から8組まで  
各組男女1名の  
代表生徒が、大  
会議室へ集合し、忠  
生先生お会いのち、3人の  
当会副会長が会報など資料に  
基づいて約1時間、創設から  
現在までの活動を説明しまし  
た。その後、評議委員を話し  
合いで選び、次のお二人に決  
まりました。  
・井熊 岳央さん  
・井上 明代さん

## 二中を離任される先生方

- 大嶋 孝一 (市川八中校長)
- 小川 真 (習志野四中)
- 田中 美津穂 (市川一中)
- 山口 裕子 (市川八中)
- 黒尾 裕美 (大洲中)
- 瀧澤 良輝 (塩浜中)
- 金澤 知広 (妙典中)
- 忠地 雅幸 (退職)
- 大木 雅子 (退職)
- 中島 文子 (退職)
- 小島 正夫 (退職)
- 市丸 舞 (退職)

- 平成26年度のあゆみ
- 4月・姉式/新任7日
  - 5月・オプンスクールデー/P.T.A総会(19日)
  - 6月・修学旅行(2日)
  - 7月・修学旅行(19日)
  - 8月・修学旅行(19日)
  - 9月・修学旅行(19日)
  - 10月・修学旅行(19日)
  - 11月・修学旅行(19日)
  - 12月・修学旅行(19日)
  - 1月・修学旅行(19日)
  - 2月・修学旅行(19日)
  - 3月・修学旅行(19日)



11期 第2回同期会「古希の祝」 11期 中村(田中)正子

平成26年10月26日、山崎製パン企業年金基金会館に於いて、三村武教会長をお招きし、開催致しました。出席者37名と記念撮影、そして物故同期生への冥福を祈つて、1分間の黙祷をし、開宴。昔ならいざ知らず、現代の70歳は若い。現役も大勢いる。カラオケの熱唱を聴いていると、声の張りに余力十分と感ずる。これからも家族の為に本を為、そして世界の為に力を尽くそうと思つた。今、健康で同期会に参加できた幸せに感謝した。皆も同じ思い、2年後元気で会えることを願いつつ、家族の待つ家路に着いた。



3期生・同期会だより 3期B組 河西 喜義

2年ごとの偶数年に実施している3期生の同期会を、平成26年は10月19日(日)の12時から市川ランドホテルにて開催しました。歳を重ねるにつれ体調の優れぬ人が増え、参加者は年々減少し、今回は男性、女性それぞれ9名の参加となりました。しかし、カラオケが入ると曲に合わせてダンスを楽しむ人々もあふり、2時間はまったく間に過ぎ去りました。次回は、C組・増澤康年さんを幹事として、平成28年11月13日(日)13時より同じ会場で開催の予定です。



“階段を見たら、有難うと言おう!” 6期 井上 富美子

6期同期会は、平成22年以来1年おきに開催しております。第3回の平成26年11月22日(土)於・いちかわおいどんでは、参加者25名でした。中村樺、佐藤千寿子先生のお元氣なお顔を久しぶりに拝見する人もあり、乾杯までのひとは大賑わいでもした。両先生の若々しさに脱帽した6期生は、乾杯の後で次々に発言を希望して立ち上がり、それぞれの信じる健康法を話し始め、階段を見たら、有難うと言つて上げれとか、小声で「解かつてはいるのだけ」と言つ人もあり、楽しく食事をしながら思い出話に進んでいきました。「出席簿でコソッとやられたよ」や「〇〇さんの通る道をわざわざ遠回りして帰つたよ」など、60年以上経つて告白!? する男性もあり、思い出話に花が咲き、予定の時間はあつたという間に過ぎてしまいました。名残を惜しんで2次会へ真間駅近くの飾らない店に入って、カラオケと尽きない話の2時間ほどを過ごし、再会を約束して家路につきました。



7期 13回目の同期会 7期 原島 彰男

還暦の年にスタートした7期同期会も、今年(14.10.19)で13回目となりました。出席者は、恩師の中村樺先生を含め36名でした。1年ぶりの再会に話も弾み、楽しいひと時を過ごしました。7期は6クラスで319名いましたが、現在連絡が取れるのは146名です。この中にも諸般の事情で出席の難しい人が50名程います。それでも毎年35名前後の出席があります。中村先生は、第1回目からご出席頂いています。何時もながら歓談の輪が幾つもでき、和やかな内に校歌「須和田が丘」を歌う頃には、無邪気にはしゃぐ少年少女になつていました。

文面からそれぞれの個性が読み取れるページ...

同期会だより

14期 同期会開催 14期 立原 義郎



平成26年の10月19日、3回目の14期同期会を船橋のレストランを借り切り、開催しました。昭和38年卒の14期は、「団塊の世代」と呼ばれる昭和22~23年生まれです。今回は会場の手配、出席者の勧誘に女性パワーが大活躍(出席者24名)。当日は栗生会長の挨拶でスタート。出席者全員の近況報告がありました。ビンゴゲームも楽しみましたが、景品は全て寄贈。遠くは、宮城在住の会員からも送られてきました。なお、この会には伊藤喜之先生に毎回出席いただいています。先生の前では、みんな中学の頃に戻ります。楽しいひと時の歓談後、みんなで3年後の再会を約束し、散会しました。

13期・第6回同期会 13期 宇都宮 博



平成26年11月9日、山崎製パン企業年金基金会館において、第6回の13期同期会が開催されました。出席者は伊藤喜之先生はじめ43名で、幹事の黒古君が司会進行を務めました。伊藤先生が今年83歳とは思えないような元氣な声で挨拶され、続いて藤代弥栄さんによる乾杯。その後は、どのテーブルも話が弾み、瞬間に2時間が過ぎました。次回は、平成28年6月を予定しています。この年は皆さん古希を迎えることもあり、「それぞれ元氣で再会しましょう」と散会しました。

~'14.5.25 山崎製パン企業年金基金会館~ 参加者は32名。年々減少、寂しさを感じますが止むを得ないことなのでしょう。佐藤千寿子、千葉正子、中村樺の3先生が今回も元氣な姿を見せてくださいました。小倉利夫君の黄綬褒章、前田道子さんのご主人の旭日双光章のお目度い報告もありました。

5期・第9回同期会 5期 三村 武教 (数え喜寿を祝う会)



1次会は久しぶりの再会に話が進んでいましたが、恒例となったビンゴゲームの賞品は総額4万円の商品券と、太田徳也君寄贈の美味しい日本酒で大いに盛り上がりました。2次会は、カラオケと談笑。計5時間の再会に別れを告げました。詳しくはホームページをご覧ください。

# 会員だより

14年度会案内返信八カ年  
 弘法用紙の状況報告より  
 (編集挨拶は省略、順不同、敬称略)

**1期 山本 洋之** 1期の仲間は今  
 満平成26年4月から27年3月まで  
 に満開となりませう。これまでに  
 度開いていた「二期会」は本年  
 (14年)が最後との予定で、代替策  
 としA組は、昨年13年6月にクラ  
 ス会を復活。本年14年6月に開  
 きます。

**1期 田中山本 和子** 一回も出席  
 した事がないので、せひ出席した  
 と思っていました。初めて二中の校庭  
 と思った時は、本当に淋しい所だ  
 と思いました。今(14年)が最初で最後だと思  
 いますので、楽しみにしています。

**1期 岸田 弘** 2020年東京オ  
 リンピック&パラリンピックまで「お  
 もてなし社会を目指して」をテーマ  
 に普及活動を通じて、海外から尊敬さ  
 れる国にしたいと考えております。

**1期 曾根 義道** 御無沙汰致  
 し皆様には色々とお煩わしでござい  
 ます。有難うございました。これで最終  
 となるお話しになります。「おにぎり  
 会」は楽しかったですね。岸田さんには  
 お世話になりました。岸田がどうい  
 ざいます。最後の会にはお会いした  
 く、毎日歩いて頑張っています。楽  
 しみにしています。

**1期 松本 森川 茂子** 何とか元気  
 です。一日20分音楽に合わせ筋肉を  
 考えながらゆつくりと踊ったり、体  
 操をしたり、いくつかの趣味も細々  
 と続けております。二中の思い出は  
 宝物。年のせいか、もつと近ければ  
 と思うこの頃です。

**1期 山崎 敏子** 楽しみにして  
 おります。

**5期 本吉 健也**「会報」及びHP  
 がますます充実したと思ひ、皆様の  
 ご努力に感謝いたします。関西在住  
 故に、今年14年の同窓会、同期会  
 3月に出席出来ず、残念至極です。今年  
 3月有志の方々が御集まり頂き、桜咲  
 く上野公園下で懇親会と2次会カラ  
 オケの盛会を祈念致します。総  
 会の盛会を祈念致します。

**5期 中村 勝彦** 遠慮なくシム  
 1デーでゴルフが出来ると後期高齢  
 者に仲間入りしました。が、スコア  
 を気にせず楽しんでおります。残念  
 ながら同窓会には出席できませんが  
 盛会を祈念いたします。

**5期 鈴木 都茂子** いつも「会報」  
 をお送り下さいまして有難うござい  
 ます。同窓会会長として三村武哉  
 さんのP.H.O.O.を初めて拝見しまし  
 ました。中学生の時はC.A.S.S.は違っ  
 ていましたが、N.A.M.だけは記憶に残  
 っていました。素敵なおP.H.O.O.を見  
 られて嬉しかったです。益々のご活  
 躍とご健康をお祈りいたします。

**5期 樋口(赤野)壽美子** きめ細や  
 かな丁寧な記事、たずさわる皆さま  
 のご苦労は如何ばかりかと思ひませ  
 ぬ。マイク、ヘッドスマイル、1デー  
 は、一番感心しました。参加人数の  
 多さです。中学生時代からお年  
 寄りを大切にすることを意識する  
 素晴らしい！

**5期 丸山(藤井)初子** 体調に気を  
 配り、慎重に暮らしています。が、  
 働ける内に出来るだけ外出し、手  
 先の仕事を留めています。近くの  
 裁と植木園を留めています。近く  
 子供達に笑いを教えるのが楽しみ  
 です。いつも御連絡をありがとうございます。

**1期 天野(崎)睦子** 4月9日、  
 「おにぎり会」で二中の校門前に到  
 着すると、平成26年度入学式」の立  
 看板。参加18名は新入生入学式」の立  
 式は67年(5月10日)真間小講堂  
 式は67年(5月10日)真間小講堂  
 式は67年(5月10日)真間小講堂  
 式は67年(5月10日)真間小講堂

**1期 木質有田 輝子** 大変お世話  
 になって頂きます。役員の方々のお  
 骨折りを感謝しつら。

**1期 桑村 益夫** 1期生は悉なく  
 奉寿を迎えました。年を重ねるにつ  
 れ、同窓の絆が層強まる思いが  
 あります。若い世代は同窓会活動への関  
 心が低いようですが、積極的に参加  
 して頂きたいです。

**1期 箱崎(石野)佳子** 2013年  
 暮秋、栗生さんの設計による伊勢神  
 宮「せんぐう館」を拝観して、こと  
 ごく洗練された美しさを魅了され  
 る。この国に生を受けた幸せを痛感させ  
 る。お伝え下さい。

**1期 加瀬 大田 善子** 体調が少し  
 悪く、欠席いたします。皆様によろ  
 しくお伝え下さい。

**1期 今井(宮)百合子**「会報」を  
 懐かしく、楽しく読ませて頂いてお  
 ります。元気過ぎておりました。

**1期 山本 栄三郎** 福祉ボランティアは今年14年で10年目です。  
 無事10年目を経過することを祈って  
 おります。テニスは回数減らされて  
 います。公民館での古典、絵手紙の  
 集まりが大変楽しいものになってい  
 ます。「至福の時」を求めています。

**1期 野口 昌久** なるものか  
 地中出口、老若消えて、なるものか  
 地中出口、老若消えて、なるものか  
 地中出口、老若消えて、なるものか

**5期 前森 孝** 3年前に発病いたしました。治  
 療しながらも前向きに日常生活を過  
 して居りましたが、今年14年3  
 月15日に永眠いたしました。生前  
 の御厚情を心より御礼申し上げます。  
 (内)

**5期 越智 高橋 勝正** いつもお世話になっております。  
 主人は平成25年9月に亡くなりま  
 した。遅くなりましたが、いろいろとあ  
 りがとうございました。

**6期 井上(田村)富美子** 市川市国  
 際交流協会の会員として、外国の五  
 都市アメリカ、ドイツ、中国、インド  
 ネシア、フランスの各都市と文化面  
 の交流に尽力しています。二中の卒  
 業生も、海外へ市民の代表として行  
 ってほしいと願っています。

**6期 高久 栄田 明利** 毎年楽しみ  
 にしております。特に生徒の吹奏楽  
 が一番です。二中は私の初恋の学校  
 でもあります。でも、その人に会え  
 ないのが残念です。古希四、麻雀、  
 カラオケ、墨絵、歴史散歩、菊造り  
 と、いろいろとやっています。

**6期 高岡 晴**「恩師からの便り  
 欄」に新高先生の文面があったのを  
 見つけ、実にながく感じました。  
 是非、新高先生にお会いしたく思  
 いました。

**6期 若佐 池谷 敏子** この度の会  
 報で鹿倉先生がお元気であること  
 やる事を知り、嬉しく思っています。  
 先生の笑顔と鹿倉学級の皆さん  
 をなつかしく想い出しました。

**1期 坂本 明美** 遠く離れた当所  
 に移転してしまい、その上園の規  
 則が硬いため何うかが出来ず、心  
 痛の限りです。1期の皆々様によろ  
 しくお伝え下さい。

**1期 松本 代田 文字** 住所で迷  
 惑をかけた。無事、会報が届き  
 ました。ありがとうございます。

**1期 高木 恒久** 不覚にも封筒  
 送りの状を誤って破棄してしま  
 した。故に会員番号が不明。また、同  
 窓会の日取りが分からなくなっ  
 てしまいました。出来れば出席した  
 電話を下さるようお願いします。

**2期 御本 豊島 明子** 孫が入学  
 しました。長生きするではないか  
 と思います。最後にすぎではないか  
 ので出席してお目にかかりたい  
 と思います。

**2期 森山 正哉** 中3の孫娘が弁  
 護士を目指している。私もかつて司  
 法試験に挑戦したが、私もかつて  
 にはきつと虚空から笑って点頭す  
 ることになった。

**2期 永野 崎崎 ミツ** 足腰が悪く  
 なり出席が大変になりました。

**2期 秋元 政昭** 身体足腰の具  
 合が悪い。また喘息なので欠席  
 してしまいました。

**2期 高崎 秋田 トキ子** 欠席はか  
 りて申し訳ございません。旅と重な  
 ってしまいました。元気で趣味三味  
 子に暮らしています。

**2期 田中 昂正** 会報をありがと  
 うございました。晴耕(行雨読)と  
 うございました。

**2期 吉永 義雄** 加齢による不具  
 合はいろいろ出ていますが、息災に  
 暮らしています。

**2期 齋藤 馬小野里 登久子** 年齢  
 相応に元気に過ごしています。総  
 相応に元気に過ごしています。

**2期 井上 忠** 元気に毎日生活し  
 ています。地方ものんびり出来て良  
 いですよ。

**6期 森川 忠正**「日本百名山」へ  
 の挑戦は、高1の磐梯山が初めてで  
 した。昨年(13年)でやつと69座に  
 無事なため、古希の年から千支登  
 山を始め、月山、草尾山、蛇ヶ岳  
 山から始め、月山、草尾山、蛇ヶ岳  
 山から始め、月山、草尾山、蛇ヶ岳  
 山から始め、月山、草尾山、蛇ヶ岳

**6期 佐伯 美由** 4年前(10年)の  
 「会員だより」にドイツ在住の妹  
 9期の方から連絡を頂いて、今年、14  
 人は4月にこちらに帰った折に5  
 人で集まり、色々とお話に花が咲い  
 ました。楽しい時間を過ごせました。お  
 礼のご報告です。

**6期 櫻井 寿一** 相変わらずの多  
 忙です。井上さん、ご苦労がけま  
 ず、すみません。

**6期 長谷川(山)山美** 病人の介  
 護のため、出席出来ません。

**7期 工藤 絹子** いまも出席でき  
 ず、申しわけございません。

**7期 戸泉 たき子** 32年間住みな  
 れた所より、6月(14年)に市川の方  
 面に引っ越し致しました。

**7期 柴田 矩雄** 毎年充実した「会  
 報」が出来ています。皆様に楽し  
 む費用が増加して会長からも協力  
 願ひがあります。私は5年前にシリ  
 アのウイマイド、私共、最新のキラ  
 堂を訪れた時、イスラムの教えで五  
 困つている人に喜ん、喜ん、喜ん、  
 意味ですが、たとえ一口でも「喜捨  
 をされれば」とい

**2期 川(山)山 佳江**「さあ、出発!  
 心機一転、新学期「会報」には一年  
 間の活動の様子がよく理解でき、  
 和の丘までよく通学したと思いま  
 す。おかげで骨貯金が増えて、こ  
 まで健康に生きてこれたので、こ  
 う。会員のみな様のますますの活  
 躍をお祈りいたします。

**2期 矢野 修** 今春14年金婚式  
 を迎える筈でしたが、来年15年3  
 月になりました。50年前、結婚予  
 定のシワ寄せです。金婚式が過ぎ  
 した。おかげで骨貯金が増えて、こ  
 まで健康に生きてこれたので、こ  
 う。会員のみな様のますますの活  
 躍をお祈りいたします。

**2期 木村 貞勇** 2013年9月20日  
 秋月豊子(宮崎)豊子  
 病気で死去しました。11月13日  
 になりました。50年前、結婚予  
 定のシワ寄せです。金婚式が過ぎ  
 した。おかげで骨貯金が増えて、こ  
 まで健康に生きてこれたので、こ  
 う。会員のみな様のますますの活  
 躍をお祈りいたします。

**3期 大西 正純** 年間80回GOLF  
 Fをやっています。

**3期 徳田 昭二** 喜寿(77歳)を  
 迎える。今は全力で体力維持に努め、週  
 3回のテニスにのめり込んでいます。  
 盛会をお祈りいたします。

**3期 河西 喜義** 3期のクラス会  
 が10月(14年)に行われますので、元  
 気で皆様にお集まりください。

**3期 松本(柳川)耕沙子** 佐藤千寿  
 子先生と級友13名が、5月10日(14年)  
 喜寿の宴を開く、3名の計報に懸待  
 を捧げるや、忍ら幼い姿に、3年  
 4組の空気が漲る。あの日の笑い  
 は聞こえませんか!? 会員の皆様  
 日々をお大切に。

**3期 陶山 安三** 総会のご案内有難うございま  
 した。夫陶山安三は平成26年3月13  
 日に永眠致しました。生前は大変  
 お世話になりました。皆様の「ご多  
 幸をお祈り致しております。(妻)

**7期 藤井(平島)寛子** 今年14年  
 も旧姓藤井(平島)寛子に合わせ  
 て、中・高の同級生中心に市川で集  
 まりました。彼女は担任だった鈴木  
 元一先生故人の奥様にもお会いし  
 て、お元気な方々、お集まりの様  
 子がわかりました。来年15年も集まり  
 を持つ予定なので、鈴木先生の奥  
 様をお招きしようか、という話が  
 あります。

**7期 梅久保 廣麻 千代子**「会報」  
 をなつかしく拝見致しております。

**7期 松戸 栄作** 元気で過ごして  
 います。地元老人福祉施設でボラン  
 ティアをしています。

**8期 松村 恒夫** ボランティア活  
 動とエイト会の活動で、一年の  
 経つ早さを実感しています。

**8期 内田 信夫**「エイト会」(8  
 期)、「須和田会」のゴルフ愛好会で  
 楽しんでおります。

**8期 大木 霧山 智津子**「会報」の  
 「会員だより」をいつもなつかしく  
 拝見しております。今年14年もコ  
 ラス、吹奏楽を楽しみにしてい  
 ます。

**8期 宮崎 久子** 平成13年から出  
 席してまいりました。今は役員としてお手  
 伝をさせていただきます。20周  
 年まで元気に続けられたら、と思っ  
 ています。

**8期 宮尾 高昭** ドキドキ、ワクワク  
 した二時代が「会報」によつ  
 て盛りだくさんです。

**8期 田代(立川)千代子** 毎年この  
 日が来るのが楽しみです。私達も70  
 歳を過ぎましたが、いつまでも元  
 気で過ごしたいです。

**8期 齊藤(田辺)美美子**「会報」を  
 とても楽しみにしています。同期  
 生たちのレクリエーションで、佐  
 倉市内散策、参加なさった皆様の楽  
 しい様子が目に浮かびます。懐かし  
 い場所です。

**4期 大賀 宣彦** 4期の同期会を  
 開きたいのですが、どなたか首領を  
 とって欲しいと思っております。私  
 余りが大勢、同窓会総会のよん、  
 人が集まるころで、同期生  
 だけの集まりを望んでいます。よろ  
 しく。

**4期 竹花 高橋 すみ**「会報」を  
 楽しみにしています。賛助金を少し  
 ですがお送りいたします。役員の方  
 々、今後の益々の発展を!!

**4期 豊田 伊庭 宏子** 鹿倉先生、  
 千葉先生、中村先生、お元気でいら  
 っしゃる。お集まりの便りに拝読し  
 ては当時の授業の様子や、校庭で楽  
 し、お集まりの便りに拝読しては  
 出、お集まりの便りに拝読しては  
 出、お集まりの便りに拝読しては  
 出、お集まりの便りに拝読しては

**5期 三村 武哉** 平成26年度の同  
 期会では35名の出席を得、数え年  
 の喜寿を楽しく祝うことができました。  
 今年(15年)5月には満での喜寿  
 を祝つて、福島のスパリゾートハ  
 ワイアンズに一泊旅行に行きます。  
 多数の参加を願っています。

**5期 小竹 尚志** 同窓会ホームペ  
 ジを楽しく利用しております。  
 あがとうございます。ゴルフ、歴  
 史研究会、句会など趣味を充分に  
 楽しんで居ります。

**5期 鹿野 禮三** 3家がアルツハ  
 イマーになり入所させましたが、小  
 生はよくオケをうた、由つて外出が  
 できません。誠に残念。

**5期 島田(宮川)麗子** 中学を卒業  
 して60年になり、私も数え年の喜寿  
 を迎えました。が、やはり年のせいで  
 張事が苦手になってきました。頑  
 張りに致しております。感謝の日々

**8期 緑川 山本 協子** 実家が鬼越  
 にありますので、墓参の帰りに二  
 中の近くを通り、市川まで行きます。  
 校歌は何かおぼえています。

**8期 鈴木 渡辺 圭子** 黄昏ていく  
 記憶の中に作者も定かではありません  
 ませんが、「何もしない」の一節があり  
 ました。5月の南村詩(群)は、そ  
 の詩の通り美しい緑と爽やかな風  
 の行き交うところ。鶯の声と澄ん  
 だ水に元気を取り戻す心地がして  
 「青春よ今再び」と歌っています。  
 8期 齋藤(市村)賀世子 70歳を過  
 ぎると健康の有難さがつくづくわ  
 かると、趣味やボランティアに精出  
 して、元気に内に出る事を!  
 と思います。元気で長生きを  
 して日々のくらしに生きています。

**8期 今村 松本 美恵子**「14年  
 出席できていたのに今年(14年)は欠  
 席です。残念!!。また来年(15年)を  
 楽しみにしています。

**8期 光野 寛健一** ゴルフレ  
 スを6名指導しています。歌「全国  
 大会を目指しています。有名な作曲  
 家から頼まれて作詞しています。家  
 庭菜園でミニトマトを毎年5,000  
 個以上、その他「ジャガイモ、豆、  
 ジャガイモ」など。

**8期 矢作 景山 望** 病人をかか  
 えて、自由な時間を長時  
 間持つ事が出来ません。みな様によ  
 り。

**8期 山藤(高尾)昭子** 総会のご案内ありがとうございます。  
 16日間の入院後急逝いたしました。  
 こんちままでの御厚情に感謝申し  
 上げます。貴会の御隆盛を祈念申  
 上げます。(山藤 一郎)

14頁に続きます。

# 一期傘寿の会 そして最後の同期会

桑村 益夫

昭和25年に卒業した1期生の最初の同期会は、昭和51年に12名の恩師をお招きし、101名が参加、母校の体育館で開催されました。

その後、平成元年より「二期会」の名のもとに、故山田齊氏（「市川二中五十年史」編集委員長）が幹事代表となり、四年に一度開催してまいりました。平成18年以降は桑村が代表幹事となり、二年に一度開催してきました。

しかし、恩師のご高齢化と1期生の大半が傘寿を迎えたことから、平成26年11月22日、山崎厚生年金基金会館に於いて、濱田龍二、草深清、飯盛宏、佐藤千寿子、中村樺の5名の恩師をお迎えし、40名の同期生が参加、今回を以って最後とする「一期傘寿の会」を開催しました。濱田先生は関西の宝塚から出席下さいました。

細谷廣澄氏の開会の辞と司会がスタートした会冒頭で、桑村が代表幹事として挨拶し、過去2年間に鬼籍に入られた10名の同期生（林不二夫、山田一清、折笠智子、山田齊、諸隈肇、遠藤穰、藤野八重子、奥村和江、平林節、土田武義）に黙祷を捧げたあと、同窓会が17年前母校の創立50周年を機に再発足して以来、役員各位の尽力と会員の支援により順調に発展し、今や9,500部以上の「会報」を同窓生に配布するに至っていることを報告し、同窓会への財政的支援を要請しました。

次いで、「高齢にも関わらずご参加下さった5名の先生方から、過去60余年を振り返っての感慨深いお言葉を頂戴しま

した。

我々より数年若い方々でも想像し難いことと思いますが、終戦2年後に市川二中が開校した当時は、校舎を真間小から間借りし、先生方も校長、教員他数名の方を除き、師範学校を卒業し大学進学を目指しておられた方々、東大の学生に代用教員をお願い

するという教員不足の状況でした。このようなお若い先生方は、僅か2年足らずで学校を去られた方が、我々1期生に愛情とも申すべき深い思いを抱かれ、中でも濱田草深、飯盛各先生が現在に至るまで同期会に参加して下さいたことは、筆舌に尽くし難い感謝の気持ちで一杯です。

先生方は、これも二中時代の楽しい思い出を語られ、同期会は最後となりました。今後も折に触れ集まってお互いの絆を大切にするように」とおっしゃられました。



山本洋之氏の乾杯の音頭で盛り上がった会場には、平成26年度の同窓会総会でも展示された「工芸ほんさい」作家の木賀輝子氏の作品が金屏風を背に華を添え、最後の同期会を惜しむ懇談の輪が賑やかに広がりました。「人類はこの危機をいかに克服するか」と題する本を共著出版した安藤顕氏が、GDPを基準とした国益優先の政策から、地球の持続の可能性を高め、人類の発展を目指す新しい基準作りを提案する一方、細谷廣澄氏が飛び入りで日本の教科書(国語、音楽)の歴史を披露するなど、1期生らしいインテリジェンスの高い懇話会となりました。

最後は松本茂子氏の指揮の下、二中吹奏楽部と卒業生有志によるCDの伴奏で、校歌作詞者である濱田先生の御父君を高くかに斉唱し、高塚彰一郎氏の恩師のご参加を謝し、「今後もお互いの絆を大切に健康第一で過ごしましょう」との閉会の辞のあと、先生も含め大勢の方々が同窓会への賛助金を納めて下さり、散会



♪ 声高らかに校歌斉唱 ♪

最後となりましたが、改めて先生方の「二期傘寿の会」へのご参加を謝し、益々のご健勝を心よりお祈り申し上げますと共に、同窓生を含め同窓会への多大のご支援を頂いたことに対し、厚く御礼申し上げます。

※草深先生は「会報13号」に校歌作詞の経緯を、濱田先生は「会報15号」に「二中時代の思い出を寄稿されています。

## おひさし会報告

**(第50回)** 上天気の4月9日、参加18名市川駅のアイリントンタウン45階から真間小や二中の3階建て校舎を確認。文学の道という桜並木を歩き、校門坂を上ると「平成26年度入学式」の立看板が目に見え込んだ。傘寿を迎える1期生の67年前の入学式は、借り校舎の真間小講堂で5月10日だった。須和田君に校舎が出来たのは2年生の秋。胸にコサージュを飾ったじじいバカの新入生にお願ひして記念写真を撮った。



「平成26年度・二中入学式」の日に（新入生が撮影してくれました）

忠霊塔はなく、美しく整備された須和田公園でお弁当。裏手の野末若記念館の満開の芝桜・花祭りの余韻が残る手見茶室と巡り、「紐帯」で「コーヒープレイク」実に楽しい一日でした。

## 天野 睦子（1期）

**(第51回)** 10月22日は日蓮宗の大本山法華経寺と東山魁夷記念館。参加12名。雨天のため、先に東山記念館を鑑賞。めずらしくお昼は、おにぎり。ならぬ館内レストランのハヤシライス。傘を開き、小学校の遠足以来の法華経寺へ、由緒ある祖師堂に五重塔。花の頃、もう一度来てみたい。

## ゴルフ愛好会「須和田会」

「須和田会」が平成17年3月に発足して、早いもので11年目を迎えました。節目の第20回大会は昨年10月、千葉の「成田フェアフィールドゴルフクラブ」(なかなか良いゴルフ場です)で開催し、22名が参加。優勝は8期の宮尾高昭さんでした。

現在、会員は実働32名で1期から20期までの幅広い年齢層で構成され、女性会員も10名います。参加者は22名前後ですが、「楽しく」が第一で成績は二の次？です。年齢と共に足が遠くの会員がいる一方、毎年新規加入者もいて、新陳代謝もはかれています。会場は、会費が安く済むということで成田近辺ですが、神奈川から参加している会員も数人います。「須和田会」の情報は、ホームページに詳しく掲載されていますので、是非ご覧になってください。

今回は、今年の10月16日です。大勢のご参加をお待ちしています。

※連絡先 三村会長  
石川幹事



成田フェアフィールドゴルフクラブ

## お誘い (旅行愛好会) への

同窓会員の皆さん、はじめまして。「楓会」は'06年12月、群馬県霧積温泉「金湯館」への1泊旅行が愛好会発足のきっかけです。その後、日光→塩原→那須高原、甲州路、上州路、常陸→会津、伊豆と毎年1回の旅行を楽しんできました。そして、2年のお休みを経て'14年秋に「信濃路歴史と絵画を訪ねて」で、7回目を迎えました。

「楓会」は同窓会の方などなたでも参加でき、旅行先は皆さんのリクエストをもとに決めます。今年も夏から秋の間に1泊2日(日・月)の旅行を計画します。参加者数にもよりますが、大抵はマイクロバスを使い、旅費は2万円くらいにおさえる努力をしています。

現在の登録会員は1期から19期までの25名で、毎回の参加者はその都度替わりますが、平均して15人くらいです。「皆さんの経験や知恵を集め、行く先々の見所や名物を訪ねることができる」とか「バスの中や旅館では年代を越えて楽しく交流ができ、時には昔の二中の様子や同窓会のことなども聞くことができる」など「普段の旅行とは一味も二味も違う」と好評をいただいています。同窓会のホームページにも掲載していますので、ご覧ください。また、今年の旅行会の予定が決まりましたら、ホームページに発表しますので、是非ご参加ください。

※ご連絡・お問合せは、鈴木尚賢副会長まで(16頁「連絡先」参照)



宿舎前で記念撮影するのは恒例。「歓迎」の看板をご覧ください。「市川二中同窓会」ではなく「ナント!!」市川市同窓会」と書かれています。

- 掲示板**
- ★5期同期会 平成27年5月13日(水)
  - ★スバリソートハワイアンス7期同期会 平成27年10月18日(日)
  - ★山崎製パン企業年金基金會館おにぎり会・散策 平成27年10月予定
  - ★里見公園(バラ園鑑賞)和洋女子大学 (文化資料館見学) 平成27年11月13日(日)
  - ★3期・同期会 平成27年11月13日(日)
  - ★市川グランドホテル 平成27年開催予定
  - ★11期・同期会 平成28年開催予定
  - ★13期・同期会 平成28年6月開催予定
  - ★14期・同期会 平成29年開催予定
  - ★15期・同期会 平成29年開催予定
  - ★16期・同期会 平成29年開催予定





